

2018年4月20日  
ソフトバンク株式会社  
株式会社エデュアス  
東京大学先端科学技術研究センター

## 障がい児の学習・生活支援を行う「魔法のプロジェクト2018

### ～魔法のダイアリー～の協力団体を選考

～特別支援学校など63団体に合計136台のタブレットやロボットなどを貸し出し～

ソフトバンク株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 社長執行役員 兼 CEO：宮内 謙）、ソフトバンクグループで教育事業を行う株式会社エデュアス（本社：東京都中央区、代表取締役社長：藤井 宏明）、東京大学先端科学技術研究センター（所在地：東京都目黒区、所長：神崎 亮平）は、人型ロボット「Pepper」<sup>\*1</sup>や携帯情報端末などを活用して障がい児<sup>\*2</sup>の学習・生活支援を行う事例研究プロジェクト「魔法のプロジェクト2018 ～魔法のダイアリー～」<sup>\*3</sup>に協力いただく63団体を選考しました。2018年4月から2019年3月までの1年間、特別支援学校、特別支援学級および通常学級などの63団体に合計136台のタブレットやスマートフォン、ロボットを無償で貸し出し、所属する児童・生徒・学生と教員などを2人1組にした68組に活用していただきます。

本プロジェクトは、携帯情報端末などを校内での学習の場や、校外での家族とのコミュニケーションなど、生活の場で活用していただき、その具体的な事例を研究・公開することで、障がい児の学習・生活支援を促進することを目的としています。2009年から東京大学先端科学技術研究センターとソフトバンクグループが行ってきた一連の「魔法のプロジェクト」<sup>\*4</sup>を発展させたもので、今年度は児童・生徒・学生の学習や成長の「めあて」（学習や生活における具体的な目標）に向けて、指導の記録を取得し、効果を示すことを目的としています。「魔法のダイアリー」というプロジェクト名には、そうした活動をベースに実践研究を進めることで、児童・生徒・学生が支援や配慮を途切れることなく受けられるように、という願いが込められています。

今後は、地域ごとのセミナーなどで、携帯情報端末の具体的な活用事例などを紹介する予定です。なお、これまでのセミナーの様子や、過去の事例などは「魔法のプロジェクトチャンネル」で紹介しています。

#### ■ 「魔法のプロジェクトチャンネル」

<https://www.youtube.com/user/mahoprj>

#### ■ 「魔法のプロジェクト2018 ～魔法のダイアリー～」の協力団体

応募していただいた特別支援学校、特別支援学級および通常学級などから、本プロジェクトの事務局が選考した以下63団体（児童・生徒・学生と教員などを2人1組にした68組）に協力していただきます。

北海道	北海道平取養護学校
青森県	青森県立青森聾学校
岩手県	盛岡市立米内小学校、岩手県立盛岡青松支援学校
宮城県	仙台市立高砂中学校、仙台市立鶴谷特別支援学校
山形県	山形県立山形養護学校

茨城県	茨城県立水戸飯富特別支援学校、茨城県立勝田特別支援学校
栃木県	栃木県立足利特別支援学校
群馬県	太田市立沢野小学校
埼玉県	川越市立高階北小学校
千葉県	市川市立新浜小学校、千葉県立東金特別支援学校
東京都	狛江市立緑野小学校、東京都立南花畑特別支援学校、東京都立府中けやきの森学園、東京都立八王子東特別支援学校、町田市立南つくし野小学校、東京学芸大学附属特別支援学校、文京区立汐見小学校、渋谷区立神南小学校、足立区立淵江小学校
神奈川県	川崎市総合教育センター 塚越相談室、神奈川県立瀬谷養護学校、神奈川県立相模原中央支援学校
富山県	富山大学人間発達科学部附属特別支援学校
石川県	石川県立いしかわ特別支援学校
福井県	あわら市芦原小学校
長野県	長野県飯田養護学校、長野県稲荷山養護学校
岐阜県	中津川市立蛭川中学校
静岡県	伊豆の国市立葎山南小学校
三重県	三重県立かがやき特別支援学校 草の実分校、三重県立特別支援学校 西日野にじ学園
京都府	京都市立桃陽総合支援学校、京都教育大学附属特別支援学校
大阪府	大阪府立寝屋川支援学校、守口市立さつき学園、東大阪市立花園北小学校、大阪府立交野支援学校、大阪府立和泉支援学校
兵庫県	姫路市立書写養護学校
島根県	松江市立意東小学校
広島県	広島市立己斐上中学校、広島市立広島特別支援学校
山口県	山口県立周南総合支援学校、山口県立宇部総合支援学校
香川県	香川県立高松養護学校、香川県立善通寺養護学校
福岡県	北九州市立門司総合特別支援学校、北九州市立小倉南特別支援学校、福岡市立老司中学校、北九州市立小倉総合特別支援学校
佐賀県	佐賀大学教育学部附属特別支援学校
長崎県	長崎市立諏訪小学校
熊本県	熊本市立楡木小学校
大分県	大分県教育委員会 大分県教育センター、大分県立別府支援学校、大分県立別府支援学校 鶴見校
鹿児島県	鹿屋市立寿小学校
沖縄県	沖縄県立大平特別支援学校、沖縄県立泡瀬特別支援学校

ソフトバンク、エデュアスおよび東京大学先端科学技術研究センターは、今後も携帯情報端末などの活用により、障がい児の社会参加の機会促進を目指します。

- ※1 ソフトバンクグループ株式会社が実施する「Pepper 社会貢献プログラム」の一環として、社会課題解決支援のために本プロジェクトに無償貸与される人型ロボット「Pepper」を活用しています。
- ※2 認知やコミュニケーションに困難のある障がい児、自閉症、読み書き障がい、知的障がい、肢体不自由、聴覚障がいなどを含みます。
- ※3 「魔法のプロジェクト2018 ～魔法のダイアリー～」の開始については、2018年1月18日にプレスリリースを実施しています。
- ※4 携帯電話を活用した障がい児の学習支援「あきちゃんの魔法のポケットプロジェクト」(2009年度実施)、iPadを活用した障がい児の学習支援「魔法のふでばこプロジェクト」(2011年度実施)、支援を学習の場だけでなく生活の場に応じた「魔法のじゅうたんプロジェクト」(2012年度実施)、これらのプロジェクトの集大成として行った「魔法のランププロジェクト」(2013年度実施)、特別支援学校、特別支援学級の障がい児に加え、初めて通常学級の発達障がい児も対象にした「魔法のプロジェクト2014 ～魔法のワンド～」(2014年度実施)、個々の児童・生徒の特性に合わせた支援を強化した「魔法のプロジェクト2015 ～魔法の宿題～」(2015年度実施)、教員志望の学生や若手教員の育成を強化した「魔法のプロジェクト2016 ～魔法の種～」(2016年度実施)、新たに人型ロボット「Pepper」を活用した「魔法のプロジェクト2017 ～魔法の言葉～」(2017年度実施)。

- TM and © 2018 Apple Inc. All rights reserved. Apple、Appleのロゴ、iPadはApple Inc.の商標です。
- SoftBankおよびソフトバンクの名称、ロゴは日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。
- その他、このプレスリリースに記載されている会社名および商品・サービス名は各社の登録商標または商標です。